

アジアベンチャー企業に対する

東京証券取引所における新規上場支援サービス開始のお知らせ

SPIRAL VENTURES PTE LTD(本社:シンガポール、代表取締役社長:堀口 雄二)は、アジアで成長する有力ベンチャー企業に対して東京証券取引所(東証マザーズ市場)への新規上場(IPO)を支援するサービスを12月より開始いたします。

1. 本件の背景

これまで、当社は2013年より本社をシンガポールに置き、東南アジアのベンチャー企業への投資活動を行ってまいりました。また、2016年よりインドにもその活動の幅を広げており、現時点で当域内約40社超のベンチャー企業に投資を行い、成長支援活動を行っております。東南アジア、インドのベンチャー企業においては、エグジット戦略が第三者へのバイアウトにほぼ限られておりましたが、2017年に域内ユニコーンカンパニーがニューヨーク(NY)や香港市場でIPOを果たした事例が出てまいりました。

IPO市場を俯瞰しますと、外国企業にとって東京証券取引市場はNY、香港に次いで取引規模が大きく、また流動性、PER倍率においても大変魅力的な市場である一方、上場申請プロセスにおける多種多様なドキュメンテーション、言語の壁、日本の会計基準や日本版内部統制報告制度への対応など、日本独特のハードルがいくつか残っております。

そこで当社は、アジアベンチャー企業にとっても魅力的な東京証券取引所でのIPOにおける実務的ハードルを越える支援をハンズオンで行うことにより、少しでも東京証券取引所にIPOするアジアベンチャー企業を増やしていくことにチャレンジしてまいります。その結果、アジアベンチャー企業にとってのエグジット戦略の選択肢を増やすとともに、資本市場としての日本の存在感を打ち出すことで、アジアと日本の一層の架け橋となれればと考えております。

本プロジェクトは、日本の上場企業の財務担当責任者(CFO)を長年務めた代表の堀口、そして前職有限責任監査法人トーマツにて外国企業の東京証券取引所におけるIPOを含む、複数の上場支援プロジェクト関与経験があり、実務的な支援が可能である後藤(シンガポール本社)、及び日本にてバックアップ支援を担当する高橋(日本支店)を中心に、12月より本格的に支援サービスを開始いたします。当社は、既に現時点で2社のアジアベンチャー企業のIPO支援コンサルティング契約を締結しており、うち1社は2021年のIPO実現に向けて既に準備も始めております。

本プロジェクトは当社内のみならず、主要関係者(東京証券取引所シンガポールチーム、証券会社等)との協働の下、強く推進していく所存です。

<株式会社東京証券取引所シンガポール支店長 杉山 順之氏のコメント>

海外スタートアップ企業による東証市場でのIPO(新規株式公開)への関心が寄せられる中、日本発のベンチャーキャピタルであるSpiral Ventures社が、世界で初となる東証IPO支援サービスをシンガポールにおいて開始することを歓迎します。

同社の掲げる「Power to the imagination(溢れる想像力とテクノロジーの力で社会を変革する起業家をサポートする)」とのミッションの下、本サービスを通じて、東証市場に対するアジア地域のスタートアップ企業の関心が一層高まることを期待しています。



SPIRAL VENTURES

2. 東証マザーズ IPO 支援サービスの概要

サービス実施主体	Y&P GLOBAL HOLDINGS PTE LTD (当社グループ会社)
住所	112 Robinson Road #07-03/04 Singapore 068902
代表者	堀口雄二
支援内容	IPO 申請に必要な項目の整備&運用支援、会計及び内部統制構築支援
報酬対価	① 当社が運用するファンドから出資した場合は、無償 ② 当社が運用するファンドからの出資がない場合は、固定費+成功報酬
主たる担当者	後藤千春

3. 当社の概要

名称	SPIRAL VENTURES PTE LTD
住所	112 Robinson Road #07-03/04 Singapore 068902
代表者	堀口雄二
事業内容	ファンド運用事業(シンガポール金融管理局登録)

お問い合わせ先

SPIRAL VENTURES PTE LTD

TEL(Global):	+65-6692-8341 (担当:後藤)
TEL(Japan):	+81-3-6452-8615 (担当:高橋)
E-mail:	contact@spiral-ventures.com